

展覧会

県美プレミアムⅡ 港都KOBЕ芸術祭連携事業

7月8日(土)～10月15日(日)

小企画 美術の中のかたち 一手で見る造形 青木千絵展 漆黒の身体

当館夏の恒例である本展覧会では、漆を素材として身体を表現する青木千絵の作品をご紹介します。日常の暮らしに身近な素材とかたちを視覚からだけでなく、触覚をつかって鑑賞する展覧会です。



青木千絵《BODY 17-3》2017年

特集 みなと物語 新収蔵品を交えて

「みなと」には、船着き場や、船路、水の出入り口、人や物の集まること、行き着いてとどまることといった意味があります。これらの語意を手がかりに、当館の多彩なコレクションをお楽しみください。



安井曾太郎《女の顔》1931年

関連イベント

- 「みなと物語」学芸員によるギャラリートーク
10月14日(土) 16:00～(約40分)
展覧会場にて(定員なし) 要観覧券
- ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー
会期中の金・土・日曜日 13:00～(約45分)
エントランスに集合(定員なし) 要観覧券

県美プレミアムⅢ

10月28日(土)～2018年1月21日(日)

※11月18日(土)・19日(日)は、「関西文化の日」として無料で観覧いただけます

小企画 JAPAN KOBE ZERO の軌跡

1969年にデッサンの会として結成された〈0〉の会を出発とする前衛的な活動グループ、JAPAN KOBE ZEROは、1970年代、神戸を拠点にして様々なイベントや展示を行いました。その活動の軌跡を、写真や映像、記事などの資料によって紹介します。



《TREE, out-in-out》1975年
兵庫県立近代美術館

関連イベント

- 学芸員によるギャラリートーク
11月19日(日) 16:00～(約45分)
展覧会場にて(定員なし) 参加無料

特集 絵画のふしぎ～県美・絵画・名品選～

「絵画」に描かれたものは現実なのか、虚構なのか、「絵画」というメディアで画家たちは何を表現しようとしてきたのか。絵画をめぐる様々な問いを、主題、表現、技法、素材といった観点から考えます。当館所蔵の日本の近・現代絵画を通して「絵画」に潜む謎とふしぎに迫ります。



神中糸子《はらの後》
1894年頃

関連イベント

- 学芸員によるギャラリートーク
11月11日(土) 16:00～(約45分)
展覧会場にて(定員なし) 要観覧券
- こどものイベント 11月18日(土)・19日(日)
※詳しい情報は巻末の「こどものイベント」欄をご覧ください。
- シンポジウム「過去の現在の未来2 キュレーションとコンサベーション その原理と倫理」
11月23日(木・祝) 13:30～(予定)
ミュージアムホールにて
※詳しい情報は当館ウェブサイトをご覧ください。
- ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー
会期中の金・土・日曜日(12月29日・30日は除く)
13:00～(約45分) エントランスに集合(定員なし)
要観覧券

共催展

東日本大震災復興支援 未来絵プロジェクト巡回展 ～絵のちから～

9月16日(土)～11月5日(日)

10:00～17:00(入場は16:30まで)

料金:一般1,000(800)円、大学生700(500)円、70歳以上500円、高校生以下無料

* ()内は特別割引料金及び20人以上の団体料金
* 障がいのある方は各当日料金の半額(70歳以上のぞく、介護者1名は無料)

東日本大震災の記憶を次世代へのメッセージとして「人命の尊さという思いをアートで歴史に遺す」べく、ビートたけし、ダグ・ウェブ、婁正綱による被災地復興をテーマにした作品を展示。震災を「風化させない」、チャリティー巡回展として開催。



《未来へ》(2014) ©ダグ・ウェブ

主催: 神戸新聞社、未来絵PROJECT実行委員会
問合せ先: ハローダイヤル 050-5542-8600
(7/15～11/6の全日8:00～22:00)

イベント

県立美術館 15周年記念著名人連続講演会④

11月19日(日) 13:30～(約90分)



photo: Nobutada OMOTE | SANDWICH

講師: 名和晃平氏(彫刻家)
会場: ミュージアムホール
聴講無料
(要整理券・当日10:00～
ホワイエで整理券配布)
最終回となる第4回は、様々な素材とテクノロジーを駆使した作品で知られる彫刻家の名和晃平氏にご講演いただきます。

ミュージアムコンサート

■美術館の調べ
10月7日(土)

立花礼子 ヴァイオリンコンサート
～サンクトペテルブルクより愛をこめて!～
〈演奏曲目〉チャイコフスキー「なつかしい土地の思い出」「ワルツ スケルトツォ」ほか
〈出演者のひと言〉美術館を始め多くの変革をもたらしたエカテリーナ、その華のチャイコフスキーをあなたへ! ◎立花礼子(ヴァイオリン、フランス国立リヨン高等音楽院卒業。これまで、伊・露・ポーランド・中国で演奏活動) ◎上林きよみ(ピアノ、神戸女学院大音楽専攻科卒業。伴奏・室内楽奏者として日立、横浜、神戸で活動) アトリエにて 14:00～ 無料



立花礼子



上林きよみ

■世界の音楽

10月8日(日)

神戸ハイカラ音楽館
～おもひでは
ラムネと共に～



李浩麗(歌唱) 菅野稔子(アコーディオン)
古味亜紀(ヴァイオリン) 細辻秀美(チェロ)

〈演奏曲目〉 船乗り
の歌/花の街/お菓
子と娘/歌劇「蝶々
夫人」より「ある晴れた日に」/交響曲「シェヘラザード」より「海とシンドバッドの船」ほか
〈出演者のひと言〉 私達奏者4人の神戸へのイメージは、レトロ・モダン・美しい・エレガント…。そんなイメージを大切に、神戸にまつわる曲、海にまつわる曲、港にまつわる曲、そして開港時代の曲をお届けします。 ◎李浩麗(歌唱) ◎菅野稔子(アコーディオン) ◎古味亜紀(ヴァイオリン) ◎細辻秀美(チェロ) アトリエにて 14:00～
前売り2,500円 当日3,000円

■美術館の調べ

10月14日(土)

塚本芙美香 ピアノリサイタル

〈演奏曲目〉 ショパン「幻想即興曲 作品66」/ シューベルト「3つのピアノ曲 D946」より/ リスト「2つの伝説」ほか
〈出演者のひと言〉 聴きやすい小品を選んでみました。皆様の心に残るような演奏ができればと思います。 ◎塚本芙美香(ピアノ、東京藝術大卒業、同大学院修了。第3回ジュラ・キシュ国際ピアノコンクール第2位(1位なし)。ソロ、室内楽、伴奏者として広く活動) アトリエにて 14:00～ 無料



塚本芙美香

■美術館の調べ

10月15日(日)

志賀俊亮 ピアノリサイタル

〈演奏曲目〉 グリーグ「ホルベアの時代から」/ ラヴェル「パレード」ほか
〈出演者のひと言〉 近、現代のピアノ作品を中心にお届けいたします。各作品の魅力をお楽しみ頂ければ幸いです。 ◎志賀俊亮(ピアノ、京都市立芸術大音楽学部卒業、同大学院修士課程在籍中。第7回神戸新人音楽賞コンクール優秀賞。第28回宝塚ベガ音楽コンクールピアノ部門入選) アトリエにて 14:00～ 無料



志賀俊亮

■美術館の調べ

10月21日(土)

山崎真 ピアノリサイタル

～音楽物語「ぞうのババール」～
〈演奏曲目〉 ドビュッシー「2つのアラバスク」/ ブランク「音楽物語『ぞうのババール』」ほか
〈出演者のひと言〉 ピアノの名曲のほか、「ぞうのババール」では挿絵を投影して演奏します。お子様とご一緒にお楽しみくだされば幸いです。 ◎山崎真(ピアノ、相愛大卒業。笹川日仏財団奨学生で渡仏、パリ・シャトレ座で研修。大阪フィルと共演。神戸新人音楽賞最優秀賞、秋篠音楽堂アーティスト賞等受賞) アトリエにて 14:00～ 無料



山崎真

大エルミタージュ美術館展記念

10月28日(土)

岡本暁子 ピアノリサイタル

～美術館で聴く「展覧会の絵」～
〈演奏曲目〉 ムソルグスキー「展覧会の絵」/ ショパン「バラード1番、4番」
〈出演者のひと言〉 神戸の皆様にお会いできるのを心待ちにしております! ◎岡本暁子(ピアノ、パドヴァ国際コンクール第1位。エディンバラ音楽祭で最高ランク5つ星を獲得。洗足学園音楽大ピアノ科講師) アトリエにて 14:00～ 無料



岡本暁子